

『つながり』をひろげ、子供たちが学校に来てよかったと思える学校の実現

長沼小
NAGANUMASHO

R4. 5. 27

学校便り / No2

『自己肯定感』を育てる

校長 高 羅 正 次

標題の『自己肯定感』とは「自分は大切な人間だ」「自分は生きる価値のある存在だ」「自分は必要とされている」といった気持ちをいいます。一般に、どんなに勉強ができて、外見・容姿がよくて周囲からちやほやされていても、自己肯定感が低いと精神的に落ち込みやすくなるとされています。反対に自己肯定感の高い人は、たとえ成績が優秀でなくても、失敗が多くても、そんな自分を受け入れながら幸せを感じることができると言われます。学校生活で学ぶ、世の中のルールや思いやりなどの社会的な行動は、自己肯定感が土台となってはじめて身につくものです。新しいことを吸収したり、周りの期待に応えるような行動の学習は特別な機会やシーズンに伸びやすいとも言われています。

さて、6月4日（土）は本校の運動会です。今年度は、低・中・高学年に分かれての競技を予定しているので、コロナ禍以前のように、全校児童で一つになって運動会を作り上げるというわけにはいきませんが、子供たちの成長が目に見える大切な行事（特別な機会）の一つです。運動会で一生懸命に走ったり、競技したりする子供たちの姿に感動を覚える方は大勢いらっしゃると思います。子供たちにも、一生懸命取り組む自らの姿で、多くの人に感動を与えることができるのだということを実感させ、ぐんと自己肯定感を育む特別な機会とできるよう教職員一同、子供たちの支援に努めていきたいと思っています。



全国PTA主宰 三行詩コンクール入賞作から

泥棒ですか？
母のツツミ
ただいまと
いうまで
やりなおし

文部科学大臣賞受賞（平成27年度）
島根県益田市 中学校3年生 作



○読んでいると、場面が目に浮かんできます。

○帰宅して、何も言わずに部屋へ向かう息子さん？

娘さん？に、お母さんがユーモアを持って『ただいまって
挨拶をください』という思いを伝えている場面です。

この詩を読んで二つのことを思います。

◇一つは『泥棒ですか？』

とユーモアを交えて**ダメなことはダメ**ときっちり伝えているお母さんの姿です。

◇

普段子供たちと接していると『ああそれダメなのになあ』という、これに似たような場面に出会うことがよくあります。

◆その時、大人の意識の中に『野暮なことは言いたくない』『物わかりが良いと思われたい』『フレンジーに振る舞いたい』等という、妙な自意識が働いてしまうことがありますか？

■大人が野暮なことを言わない、物わかりのいいフリをすることは、決して子供たちのためにはなりません。

◆ダメなことはダメと公正にジャッジする厳しい大人を子供たちは求めているのです。

（子供たちの好きな先生アンケートによると『厳しい先生』というのが常に上位に入ります。）

■いい加減なことをしたら叱られる。しっかりやれば褒められる。という当たり前のルールが通用する安心感こそが信頼につながるということだと思います

◇もう一つは、言うまでやり直しというところです。

『やってもらいますよ』『やるまで通しませんよ』

やるべきことは、何と思われてもやりきらせるという大人の姿勢、とても大事なことだと思います。

■このお母さんのようにユーモアをもって伝えられればいいのですが、そうでなくても、大事だと思うことは、自信を持って、しっかりやりきらせたいものです。

◎でも、一番大事なのは、お母さん・お父さんそして私たち大人がしっかりと挨拶をすること（当たり前のことを当たり前にすること）かもしれませんね。

光る！6年生のリーダーシップ！

4月27日に前期児童総会が実施されました。5年生は各教室で、6年生は体育館で参加する「Zoom」を活用したハイブリッド形式での総会でした。「努力を惜しまないことで役職を価値づけている」「児童会の役職が子供を育てている」、両面での成長が感じられる素晴らしい総会でした。会長などの責任ある立場の人は勿論、児童会を支える一人一人の参加者の主体的な姿勢も立派でした。3学期の前期児童会選挙立ち会い演説会から3ヶ月間、6年生の積極的な姿勢が光っています。長沼っ子の意欲がみなぎる、本格的な児童会活動のスタートです。また、学校の顔である6年生は、1年生のお手伝いや日々の挨拶、戸外清掃等でもリーダーシップを発揮して学校を引っ張っています。頼もしい限りです。



PTA活動

長沼小学校は、令和3年度、北海道PTA連合会および日本PTA全国協議会の会長表彰をいただきました。

全町での「花いっぱい運動」との関連や資源回収、ベルマーク収集活動など多岐に亘る活動を評価いただきました。

学校園も、毎年PTA役員（監査）の南貴文さんが重機でおこしてくださっています。各学年が、整備、区割りされた畑に、今年は何を植えるのでしょうか。

五月十七日、PTA運営委員会が開催されました。学級代表、生活、広報、研修の四部会が今年度の方向性を話し合いました。コロナ禍であっても、できる範囲で模索を続ける長沼小PTAです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

凡事徹底

日常の授業と家庭学習の両輪で、子供たちの学校生活がよりよく充実していきます。1学期に家庭学習が習慣になるように、ご家庭でもお声かけをお願いします。全体的に提出率が高まっていますが、学年段階に応じて家庭学習の内容はさまざまです。1人1台端末iPadを活用した宿題も模索中です。学校は、既存の紙媒体と端末のバランスの配分を考えながら、子供たちに確かな学力を育みます。6月は、家庭学習充実週間も小中学校が時期を揃えて行います。{『第1期』6月7日（火）～6月13日（月）}

家庭学習チェックシート									
日	時	勉強時間(分)	勉強した科目	勉強した時間	勉強した場所	勉強した方法	勉強した内容	勉強した結果	勉強した感想
6月7日(火)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
6月8日(水)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
6月9日(木)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
6月10日(金)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
6月11日(土)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
6月12日(日)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
6月13日(月)	10:20	30	算数	40	国語	英語	理科	社会	体育
全学年の目標達成率 1年生20分、2年生30分、3年生40分、4年生50分、5年生60分、6年生70分									
全部で マスぬりました！ お子さんのがんばり いざねを〇で囲んで下さい。									

いじめ対策

学校は、年間2回のいじめアンケート調査を行っています。低学年は、より正確な情報をご家庭と共有するために、家庭で取り組んでいます。また、アンケート実施後、教育相談週間を設定し、子供たちの話を聞いています。

本校では全ての職員が「いじめは、どの学校・どの学級でも起こりうるものである。」「誰もがいじめの被害者にも加害者にもなりうる。」という基本認識に立っています。また、5月30日より、本庁生徒指導・学校安全課発出の「おなやみポスト」も活用し、日々「未然防止」と「早期発見」に取り組みます。



はじめての給食～1年生50名、元気よく学校生活に慣れてきました。帰りの会で、「**今日のはなまる◎**」をもらえるかな。スーパー1年生を目指して、黙食をがんばっています。牛乳パックの開き方も覚え、完食の回数も増えているようです。今日も、モリモリな1年生です。



避難訓練～4月22日（金）1回目の訓練を実施しました。学年段階に応じて、事前・事後指導も徹底し、いざという時の備えを学びました。昨年よりも、放送の聞き方がよくなり、いざという時に備えています。高学年の教室の中には、命を守る危機感を求めるように、もっと放送をしっかりと「聞く」意識を高めようと、事後指導を徹底していました。放送の聞き方、避難経路の確認、整列の仕方など、1年生から6年生まで400人以上の子供たちが安全に避難するには組織的な対応が不可欠です。土日に、学校外の場所で避難を余儀なくされることもあるかもしれません。春になり、自転車に乗る回数も増えたことでしょう。

農業用水路や水田に近づかない、川や交通事故には細心の注意を払うなど、改めて安全指導を徹底します。



6月の行事予定

日	曜	校 内 行 事
1	水	街頭指導(朝)
2	木	運動会総練習 反省会
4	土	運動会(8:30～12:00)
6	月	振替休業
7	火	弁当必要
8	水	歯科検診(1、2、4年)
9	木	委員会◎ 学校経営訪問(指導監訪問)
10	金	眼科検診(1・4年)
13	月	研修④ 歯科検診(6年)
14	火	歯科検診(3・5年)
15	水	修学旅行①
16	木	修学旅行② 体力テスト①
17	金	6年回復休業 体力テスト②
20	月	体力テスト③ 心電図検査(1年生)
22	水	発達支援センター通級児童保護者来校日
23	木	クラブ①
24	金	教育委員訪問 生活指導委員会
28	火	5年宿泊学習①
29	水	5年宿泊学習② 学年打合わせ
30	木	5年回復休業 安全点検日